



No. **183**

令和5年7月31日号

信濃町議会だより



スケボー ドロップイン!!

第421回定例会 5～6月会議

| | | | |
|-----------|----|-----------|----|
| 5月・6月会議概要 | 1 | 全員協議会から | 12 |
| 一般質問 | 3 | ぎかい活動365日 | 13 |
| 議会活動の活性化 | 9 | わたしの出番 | |
| 委員会活動あれこれ | 11 | ぎかい俳句五七五 | 15 |

発行/信濃町議会 発行責任者/佐藤 武雄
 編集/議会広報調査特別委員会
 〒389-1392 長野県上水内郡信濃町柏原428-2
 TEL(026)255-2212
 印刷/(社福)ながのコロニー長野福祉工場

今年も地域振興商品券事業 町道・柏原小前線工事契約先を決定

第421回定例会5月・6月会議

5月会議が5月18日に、6月会議が6月2日から15日までの14日間の日程でそれぞれ開催されました。

5月会議では一般会計補正予算案1件、また、6月会議では条例改正案1件、各会計補正予算案7件、工事契約締結案件1件など、町長提出案件9件が全て可決されました。ほかに陳情案件2件と議員発議2件が審議されました。

なお、6月会議に行われた一般質問は、11名（議長を除く全議員）が質問に立ち町政を質しました。

条例改正

信濃町税条例の一部改正

令和6年度から導入される森林環境税分の個人住民税の賦課徴収の改正と、軽自動車の区分に「特定小型原付自転車」を新たに追加する改正です。

Q 森林環境税の税額はいくらか。
A 税額は年間10000円になります。
Q 徴収した税は、全額

補正予算

今回の地域振興商品券事業は、共通券のみで50000円に20000円のプレミアムで販売するものが2万2000冊。夏季スポーツ合宿団体を支

援する分として214冊など4980万7000円を増額するものです。
Q 商品券事業のスケジュールと、スポーツ合宿は新しい方式を取り入れるようですが説明を。
A 7月上旬から引き換えになる見込みです。スポーツ合宿については、チケットインの際に1人1泊5000円相当の券を給付する計画です。

個人番号カード事業は、5月1日現在で8割の方が申請済みですが、さらに普及促進を図るため、予約システムの構築のほか、訪問出張申請のための経費として119万5000円を増額するものです。
Q マイナンバーカードは全国的に色々な問題が発生していますが、さらに自宅にまで行って申請するというのが必要なのですか。
A 全国各地で入力ミスや、個人情報漏えいなど

援する分として214冊など4980万7000円を増額するものです。
Q 商品券事業のスケジュールと、スポーツ合宿は新しい方式を取り入れるようですが説明を。
A 7月上旬から引き換えになる見込みです。スポーツ合宿については、チケットインの際に1人1泊5000円相当の券を給付する計画です。

契約の締結

町道柏原小前線
道路改良工事

契約金額
5771万7000円
(税込み)

契約の相手方

信濃町大字柏原
2896番地
有限会社 外谷建設

新病院建設に伴い、道幅を広げ、歩道を作る一期工事になります。

請願・陳情

日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情

〈陳情者〉
コドソラ
代表 与那城 千恵美
(採択)

「消費税インボイス制度(適格請求書方式)」の実施延期を求める意見書提出についての陳情

〈陳情者〉
消費税廃止長野連絡会
代表者 宮沢 栄一
(採択)

賛成討論

伊藤 博美 議員
知れば知るほどインボイスは分かりにくい制度ですが、一言で表すならば消費税の増税です。課税業者になれば、と

議員発議

普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める意見書
提出者 佐藤博一 議員

「消費税インボイス制度(適格請求書方式)」の実施延期を求める意見書
提出者 佐藤博一 議員

第421回定例会5月・6月会議 議員・議案ごと賛否一覧表

○賛成 ●反対 /病欠・公務出張等により欠席・議決に不参加 (議長は議決に参加しない (-))

| 議案番号 | 議案の内容(要約) | 審議結果 | 北村富貴夫 | 北村秋敏 | 小川敬史 | 片野良之 | 伊藤博美 | 佐藤博一 | 酒井聡 | 永原和男 | 青柳秀吉 | 湊喜一 | 森山木の実 | 佐藤武雄 |
|-------------|--|------|-------|------|------|------|------|------|-----|------|------|-----|-------|------|
| 5月会議 | | | | | | | | | | | | | | |
| 47 | 令和2年度信濃町一般会計補正予算(第2号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 6月会議 | | | | | | | | | | | | | | |
| 48 | 信濃町税条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 50 | 信濃町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 55 | 信濃町一般会計補正予算(第4号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 56 | 工事請負契約の締結について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 陳情1号 | 日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全保障を求める陳情 | 採択 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 陳情3号 | 「消費税インボイス制度」の実施延期を求める意見書提出についての陳情 | 採択 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 発議4号 | 普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全保障を求める意見書 | 可決 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 発議5号 | 「消費税インボイス制度」の実施延期を求める意見書 | 可決 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |

※ 全会一致の案件についてはホームページにてご確認をお願いします。

信濃町議会 検索



商品券引き換えに長蛇の列

住民の皆さんには不安な思いをさせていると思いますが、カードの重要性を強調する関係で少しでも100%に近づける努力が必要だという思いから訪問申請を行います。
道路橋梁等維持修繕事業では、各地区からの要望により、草刈り作業分の報酬で22万5000円の増と、町内全域での町道舗装修繕費と側溝修繕費として600万円を増額するものです。



拡幅改良工事が行われる町道柏原小前線

知れば知るほどインボイスは分かりにくい制度ですが、一言で表すならば消費税の増税です。課税業者になれば、と

一般質問ズバリ!聞きます!!

一般質問通告一覧

- 北村富貴夫 議員**
 - 自転車のヘルメット努力義務、信濃町の対応について
 - 外来植物の駆除について
 - チャットGPTの利用する考え方について
- 酒井 聡 議員**
 - デジタル技術と行政サービスの関係について
 - デジタル技術と教育現場の関係について
 - 行政機関として生成AIとの向き合い方について
- 小川 敬史 議員**
 - 有価物、産業廃棄物処理施設について
 - 野尻の親水公園の管理体制と今後の整備について
- 永原 和男 議員**
 - 選挙公報の配布について
 - 奨学金制度の改善について
 - 鳥居川の改修工事について
- 森山木の実 議員**
 - フリースクールへの公的支援について
 - 古間の木造校舎の今後は
 - 新病院の売店について
- 北村 秋敏 議員**
 - 野尻湖の景観について
 - 町と観光協会との繋がりについて
 - 防災行政無線について
- 佐藤 博一 議員**
 - 人口増施策について
 - 企業誘致について
 - 外交努力について
 - 来賓の位置付けについて
- 湊 喜一 議員**
 - 災害時における事業継続計画等の策定状況の調査結果について
 - 「COCOLOプラン〜誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策〜」を受けての不登校支援の推進について
- 青柳 秀吉 議員**
 - 地球温暖化対策の地方公共団体実行計画推進について
 - LPガス高騰対策について
- 伊藤 博美 議員**
 - 公営企業としての信越病院の現在の経営方針は
 - 毎年一般会計から3億円ほど繰入れしているが赤字の分析について
 - 当直医師(26時間)の給料について
 - 院内処方について
- 片野 良之 議員**
 - 部活動の地域移行について
 - 自治体DX、社会のデジタル化について
 - 福祉避難所に関する調整について

一般質問

酒井 聡 議員

デジタル技術の導入は 町長 推進と適切な規制の2つが重要



質問 デジタル技術を導入する自治体が増えていますが、町長の考えは。

町長 推進と適切な規制の2つが重要だと思えます。その中で遅れることのないよう努力したい。

質問 「DXイノベ-

ション事業」について、人口減少対策に対して期待される効果はなんですか。

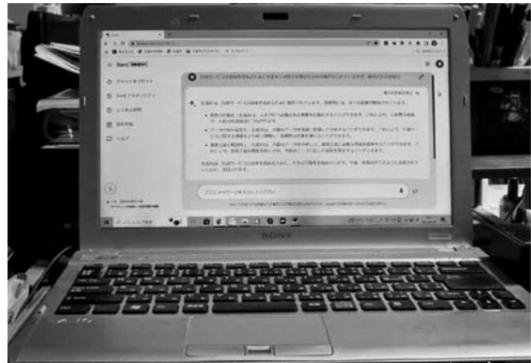
町長 直接的な効果より、信濃町が移住先として選ばれたり、企業の人材確保や働き方の仕組みの構築など、間接的な効果が期待されます。

質問 「外部デジタル人材登用事業」について、計画の詳細を伺います。

町長 1年間「CIO補佐官(副町長)」と補佐する外部人材を置き、庁舎内のデジタル化を進めていきます。これまで、担当職員が1名いましたが、この体制では限界があると判断し導入しました。

質問 昨今の教育現場へのデジタル技術導入について、教育長の考えは。

教育長 一度手にした技術はなかなか取り返すことができません。こ



生成AIに聞いてみました

うした技術は、人口減少社会の機能維持に重要な手段になり得るものと考えます。

質問 「生成AI」を試しに試みて、この導入についての考えは。

町長 便利な反面、使い方には十分留意しなければならぬと感じました。

質問 「生成AI」に対する児童生徒への指導は。

教育長 今の段階では、使い方の指導に留めるぐらいしかできないので、と思います。

(一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成しています。)

北村 富貴夫 議員

ヘルメット着用 努力義務は 町長 適切に対応してまいりたい



質問 条例を作る考えは。

町長 現時点では推進計画の策定または、条例の制定、どちらが有効なのか、効果があるのかについて議論したうえで方針を決めてまいりたい。

質問 ヘルメットに補助



休耕田に広がるハルザキヤマガラシ

金を出す考えは。

町長 必要であれば対策を検討していきたい。

外来植物の駆除は

質問 ハルザキヤマガラシなどの駆除は。

町長 駆除などの対策を講じる際には、この豊かな自然環境を次の世代へ引き継いでいくため、町民の皆さんの作業への協力を呼び掛けていきたい。

チャットGPTを利用する考えは

質問 チャットGPTの利用を早急に検討すべきと思うが学校の対応は。

教育長 早急に対応を考えたい。現状信濃小中学校でこれに対して具体的な対応というのはいまありません。

質問 町の対応は。

総務課長 現在のところ町では、利用可能な業務範囲が特定されていませんし、利用手続きに関する審査の仕組みもございません。今後検討を進めてまいります。要秘密情報を取り扱うことができないことなどを職員へ周知徹底したいと思っております。

小川 敬史 議員

有価物関係施設の 異変に気付いたら 住民福祉課長 環境係または、警察へ



質問 富士里の辻屋に最近できた有価物関係施設に警察が入ったということですが、なにか問題がありましたか。

住民福祉課長 敷地内に産業廃棄物に分類されるコンクリート破片があったので、県・警察・町の3者で立ち入り調査を実施。また、周辺住民から過去に野焼きをして、心配との通報もあり、町も立ち合いの上、設置業者から地元説明会をしていただきました。

質問 柏原の瑞穂に設置の施設内に、確認申請を取っていない建物が違法に建築されていますが、どのような対応をしましたか。

住民福祉課長 先月、警察同伴で現地調査を行い、引き続き県・警察と協力して定期的に立ち入り調査を行います。

質問 町民の方が騒音・異臭・黒い煙などの異変に気付いた際は、どこへ通報したらいいですか。

住民福祉課長 苦情・相談の窓口は住民福祉課環境係へ、また野焼きについては、警察へ直接連絡していただくことによつて早い対応が可能です。

**親水公園の
管理と整備は**

質問 公園内の老朽化し



公園内にトイレの設置を

た棧橋の解体予定はいつ頃になりますか。

産業観光課長 今月中に発注できる予定です。

質問 公園内でルールを守らない人がいるので、禁止事項の看板を設置する考えはありますか。

産業観光課長 早い段階で進めていきます。

質問 公園内にトイレを設置して欲しいとの要望があるので、至急設置をしていただけますか。

町長 トイレの必要性は、痛切に感じています。このシーズン、月に最低1回は利用状況等を確認して判断させていただきたいです。

(一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成しています。)

一般質問

永原 和男議員

奨学金制度の改善を 月額5万円を検討したい



質問 町の奨学金制度を利用した人数が少ない。その理由は、資格要件が厳しいからではないですか。

教育長 返済不能になることを何としても避けたいという趣旨で（資格要件が）おかれていると理解しています。昨今の物価上昇をみますと、町の奨学金の月額5万円は、はたして妥当なのか検討しなければならぬと考えます。

配布方法を変更して

質問 選挙公報の配布方法を、新聞折り込みに変更した。有権者の受け止めはどうでしたか。

選挙管理委員長 総代さんからは、配布作業が軽減されてよかったですと聞いている。町の世帯数は3300、新聞購読世帯は2500ですから、完全に配布することは難しい。希望される家庭には、選挙公報を郵送することもできます。

質問 無料で郵送していただけのことですか。

選挙管理委員長 そのとおりです。費用は選挙管理委



早期着手を願う、
諏訪の原左岸と南仲町右岸の護岸工事

員会持ちということになります。

鳥居川の改修工事は

質問 鳥居川の改修工事は今年度の工事箇所は。町長 総合体育館付近右岸を、継続して30m施工。富士古橋下流、150m浚渫工事を予定しています。

質問 諏訪の原左岸と南仲町右岸の護岸工事の要望があります。取り組みの決意を伺います。

町長 緊急度を関係者と調整し、対応してまいります。

森山 木の实議員 フリースクールへの支援は

副教材を希望者に配布



質問 フリースクールをどう認識していますか。

教育長 町の教育委員会は「個々の不登校の児童生徒の状況に応じて、必要な支援が行われるようにするための学びの場の選択肢の一つである」と

考えています。

質問 健康診断は学校から連絡がきていますか。

教育長 詳細に調べます。

質問 今年度から、フリースクール利用のお子さんにも、副教材が配布されると聞きましたが。



静かに佇む木造校舎

教育長 保護者負担軽減事業で、保護者の意向を確認して配布していきます。

質問 お子さんたちの利益のために何ができると考えますか。

教育長 県が「フリースクール認証制度検討会議」を発足させました。早い段階で方向性が示されると思うので、それを見て対応したいと考えます。

質問 古間の木造校舎の今後は

教育長 古間の木造校舎の今後の計画はどうなっていますか。

教育長 保存活用には多くの課題があると考えています。

質問 教育長は次の教育長へ、町長は次の町長へと、扱いを先送りしているように感じますが。

町長 ここ1、2年のうちには方針を出して、皆さんに説明し、対応していきたいと思えます。

※ほかに新病院の売店について質問しました。

北村 秋敏議員 水戸口公園の整備は

町長 商工会青年部に お願いしている



質問 野尻湖水戸口公園の整備は、どのような団体が行っているのですか。またそれにかかる費用はどれくらいですか。

町長 昨年からの商工会青年部の皆さんに草刈り作業をお願いしていま

す。今年も秋までに4・5回実施していただくことになっていきます。費用については、機材の使用料、燃料代で1回あたり2万円です。

質問 旧町営プールの跡地の活用方法は。

町長 東北電力と長野県の所有地です。プールの廃止に伴い返却しました。当時は、年間80万円程度の賃借料をお支払いしていましたが、現時点で新たに借り受けて、利用していく予定はありません。

質問 野尻湖周遊道路に展望台が3箇所あります。木が大きくなり湖が見えません。この木を伐採することはできるのですか。

町長 現地の状況を確認させていただいた上で、地権者の皆さんと環境省の皆さんと相談する中で、可能な



商工会青年部による草刈り作業

範囲内で伐採したいと考えております。

観光協会への補助金

質問 観光協会から提出された事業計画に対して町はどのようにして補助金を決定しているのですか。

産業観光課長 補助金の決定については、計画に記載された事業の内容、目的、収支予算等を確認しています。審査を経まして、補助金の使途に問題がないかということをお判断した上で交付決定を行っています。

佐藤 博一議員

移住者の仕事への 考えは

町長 農業・観光を 下支えして欲しい



質問 経験の無い方が農業をしたい場合、町はお手伝いできますか。

産業観光課長 最初は農地をお持ちでない方の相談があります。

質問 観光と農業と移住を繋げて、高齢化する農業と観光事業者を移住者の力を借りながら盛り上げるのは。

町長 大変重要なポイントです。関係する町民の皆様の声をお聞きして対応してまいります。

質問 観光と農業の事業

継承の情報発信についてはどう考えますか。

町長 あらゆる機会、ツールを使って情報発信に努めてまいります。

都市部とのパイプ役と企業誘致

質問 都市部へ出向く任務、パイプ役に副町長はどうですか。

副町長 イベント等の東京行きなど、状況を見ながらと思います。

質問 企業誘致についてどう理解されていますか。

町長 ハードルが高いのが現実ではありますが、町内の企業回りをしながらお話を聞き、できることから進めていきます。

外交努力

質問 姉妹都市の流山市の学校建設に信濃町産材という情報は。産業観光課長 おおたかの森中学校に町産材を活用いただき、みりんミュージアム他計画があります。

質問 近隣市町村との付き合い、返礼はどう考えていますか。

町長 深い関係を維持し、礼を失することのないお付き合いを続けていきたい。



町産材販売促進による林業活性化を

湊 喜一議員
誰一人取り残されない
学びの保証
教育長
不登校児童・生徒の
対策はとられています



はバッテリーで48時間ポータブル発電機を備えてあります。メンテナンスは、点検を業者に委託しており、非常時に備えています。

COOLONLINE

質問 災害発生時における事業継続計画の策定は済んでいると思います。今回は非常電源の稼働時間、燃料の備蓄、メンテナンスについて伺います。

町長 災害時の事業計画は、平成31年4月に策定済みです。

総務課長 庁舎の非常用発電機はディーゼルエンジンで稼働時間は21時間で除雪車の備蓄燃料を使用し、115時間稼働可能、防災行政無線中継局

双方向のオンライン授業の実施しており、不登校児童の進学意向に考慮して、成績評価に反映する予定です。

地球温暖化対策

質問 地球温暖化対策地方公共団体実行計画の進捗状況は。

総務課長 公用車44台の内ハイブリッド車は3台で、今年度2台導入予定です。公共施設の電力は再エネ100%の電力を役場庁舎等7施設で使用。

住民福祉課長 太陽光発電は小中学校で、バイオマスでは、ペレットストーブに補助金を交付、新病院には地中熱利用の空調設備を導入等、令和9年度までに二酸化炭素排出量を7%削減目標を掲げています。



町役場の非常用発電機

青柳 秀吉議員
病院は公営企業法
全部適用に
町長 経営形態にはこだわらない



移行している病院が多いように思われます。なぜ全部適用にしないのですか。



充実しているリハビリ

町長 全部適用は検討すべき事項とされておられ、病院のあり方を検討委員会でも、さらなる検討を進めた経緯があります。

質問 信越病院は公営企業法の一部適用で経営されています。一部適用には人、物、金に関する権限が与えられていませんが、全部適用は与えられています。全国的にも一部適用から全部適用に

病院の接遇教育

質問 患者さんから苦情が多いという接遇について、しっかりとやっていただきたい。接遇改善の取り組みについて、ある病院の理事さんは「患者さ

んが医療者に求める最大の要求は、自分を認めて人間として扱ってくれることである」と言っています。医師・医療関係者と医療を受ける人との関係は、人間として対等の関係であり、インフォームドコンセントによる医療や、患者さんの権利の尊重をした医療が必要な時代になっています。

伊藤 博美議員
教員の負担軽減は
やり遂げなければいけない
教育長



質問 部活動を地域に行する取り組みは。教育長 3回の検討委員会を行っています。保護者の皆様に教育委員会として丁寧な説明を進めます。

質問 3年間での移行達成は現実的に難しいと思



部活動に汗を流す

質問 町中での完結はあり得ないと考えています。長野市を含む範囲での対応が必要と考えています。本来教員が勤務を要しない、土、日、祝日の部活動は3年間のうちに

質問 運動部と文化部のクラブ数はいくつありますか。教育長 学校の指導下で行われる部活動は13あります。剣道、水泳、バドミントンは社会体育として活動しています。



DXってなあに？

質問 町内での地域移行はできますか。教育長 町のスポーツ協会を通じて受け入れ可能な団体があります。

質問 地域指導者も子どもたちの育成にも関わり

質問 町中での完結はあり得ないと考えています。長野市を含む範囲での対応が必要と考えています。本来教員が勤務を要しない、土、日、祝日の部活動は3年間のうちに

片野 良之議員
町が進める
DXの考えは
町長 町の魅力とデジタル化の
共存・融合



質問 町が進めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

町長 令和4〜6年までの3か年、地方創生推進交付金を活用し、信濃町DXイノベーション推進プロジェクトを推進しています。信濃町が本来持つ自然あふれる魅力とデジタル化の共存・融合により住みやすい暮らしと魅力ある町づくりを目指しています。

質問 行政でのスマホの講習会は開催された

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

住民福祉課長 毎年、避難行動要支援者の候補者名簿を作成しています。それを基に民生委員さんの協力により、本人同意を得て要援護者台帳及び要援護者マップを作成しています。

質問 町が定めるDX、デジタル化への進捗や課題、対応は。

教育長 今後、公民館活動の中で予定しています。

住民福祉課長 そのういった不信感をこれ以上増幅しないように、今後も真摯に対応させていただきます。

質問 健康保険証を廃止してマイナカードとの一体化を政府は進めているが、国民皆保険制度に反するのでは。

住民福祉課長 両分野での業務を効率化し、質の高い医療を提供するためのもこと聞いています。

福祉避難所について 質問 福祉避難所への対象者の状況把握や移動手段の構築についての進捗状況は。

「議会報告会、始めます」

議会基本条例と議会活動の活性化の取り組み

議会活動の活性化



最後にみなさんの意見を発表しました（高山村）

一般質問はインターネットで「見る時代」？

以前は「オフトールクシなの」で生放送していたことからその後継で今の放送が行われていますが、特別委員会では、時代の変化の中で、「インターネット中継（放送）」導入に向けた研究にも取り組んでいます。

これらはすべて活字ですが、音声については質問者一人につき1回ずつ「防災しなの」で放送を行っています。

信濃町議会では、一般質問の結果について、ホームページで公開しています。また、議会だよりでは、質問者自身がダイジェスト版を作成して掲載しています。

〜一般質問放送、今のままでいいですか？

〜200人に聞きました〜
一般質問再放送についてのアンケート

Q 一般質問放送を聞いていますか

- ・聞いている 101人
- ・聞いていない 83人

Q 今後も放送を続けてほしいですか

- ・続けてほしい 74人
- ・やめてほしい 19人
- ・別の方法で 53人

Q 一般質問をインターネットで公開したら見てみたいですか。

- ・ぜひ見たい 20人
- ・機会があれば見たい 71人
- ・見ない 38人

〜議会活動の活性化を止めるな〜

議会活動活性化特別委員会は、「議会改革」といえるこうした取り組みについて研究・実践するために、議長を除く11名の議員で構成されています。

今回は、議会報告会の企画・計画を進めるために、各委員会の副委員長からなる分科会を編成しました。

このように、信濃町議会では、基本条例のもと、議会改革、議会活動の活性化を止めることなく続けていきます。



私たちはこうしたことを参考に、計画を話し合っています。

そして「議会活動活性化特別委員会」を立ち上げて、先口、議会報告会の開催に向けて高山村議会の取り組みを視察してきました。

一般的な議会報告会は、議会の活動を一方通行的に報告する傾向がありますが、高山村議会では、それに加えて7、8人のグループ分けによる意見交換会が行われていました。



高山村議会の「議会と村づくりを語る会」

その中で、住民のみなさんとのつながりとして、「議会報告会」や「住民との意見交換会」の開催は、とても大切なことです。

〜住民とのつながりを強めたい〜

議会の活動をもっと知ってもらいたい、住民のみなさんが議会の活動をどう思っているのかを知りたい、ということから私たちは「議会報告会（議会との懇談会）」を企画・計画しています。

今、多くの地方議会は「なり手不足」という大きな問題を抱えており、それを打開するために、議会改革に着手する議会が増えています。

ここでは、今、信濃町議会で進められている議会活動活性化の取り組みを紹介しています。

〜議会基本条例ってなんですか〜

地方議会には、会議や委員会の運営について、それぞれに細かいルールが設けられています。

信濃町議会は、令和3年3月に、「信濃町議会基本条例」を制定し、4月から施行しています。

その条例の中で、住民のみなさんとの関係を強めるために、

- 1 会議の公開
 - 2 参考人の充実
 - 3 議会報告会や意見交換会の開催
 - 4 新しい広報の方法の研究
 - 5 議会モニター制度の導入
- など、議会活動活性化の研究・検討を進めてきました。

- 1 今この時点では、秋以降の開催に向けて計画を話し合っています。なお、期日・会場などの詳細が決定しましたら、議会だより次回号でお知らせしたいと思います。
- 2 懇談テーマは2つにしぼりたい
- 3 などが検討されています。なお、期日・会場などの詳細が決定しましたら、議会だより次回号でお知らせしたいと思います。

一方で議会基本条例は、『議会の憲法』ともいわれるように「議会全体の運営方針や基本的ルールを定める条例」とされています。地方議会自ら「議会の活性化や議会改革を積極的にやってみよう」ということの意味表示の条例ともいわれます。

議会活動の活性化

委員会活動あれこれ

当委員会は、5月上旬に今年度の活動計画を策定し「公共交通」と「指定管理」の2件を調査研究課題としました。公共交通の先進地視察及び町内の指定管理、特に黒姫陸上競技場を視察する予定です。

まずは、公共交通に

社会文教常任委員会



説明を聞く社会文教常任委員

6月7日(水)、枳形不燃物最終処分場を視察しました。

担当課の職員から現状や問題点の説明を受けてわかったことは「枳形に持ち込まれるゴミには、本来なら可燃物として分別されるべきゴミがとても多い」「不燃物・可燃物がもつときちんと分別されれば持ち込まれるゴミの量も減り、処分場としての寿命も延びる



6月7日(水)、枳形不燃物最終処分場を視察しました。

担当課の職員から現状や問題点の説明を受けてわかったことは「枳形に持ち込まれるゴミには、本来なら可燃物として分別されるべきゴミがとても多い」「不燃物・可燃物がもつときちんと分別されれば持ち込まれるゴミの量も減り、処分場としての寿命も延びる

議会活動活性化特別委員会



高山村議会視察

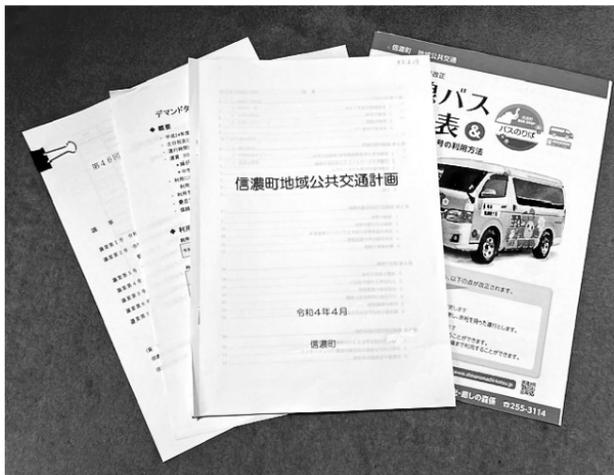
5月21日(日)、当委員会で高山村の議会報告会「議会と村づくりを語る会」を視察しました。

開会あいさつの後、議会報告として議会運営委員長が「議会だより」3月号議号の解説をしました。次に参加者が4班に分かれ、それぞれの班に議員も入って活発な意見交換が行われました。

今回のテーマは2件、「子育て支援についで」、「地域の課題について」です。小さいお子さんづれのお母さんたちも多数参加、高山村の「議会モニター」も含めると約30人の参加者となり、会場は大いに賑わっていました。

また、議会だよりは、議会活動を住民の皆さんにわかりやすく伝えるには効果的な手段であることも今まで以上に実感できた視察でした。

総務産業常任委員会



信濃町地域公共交通計画

全員協議会から

国の補助事業で倒産

古海の甘酒工場の今後は

町長から、国の補助金である担い手確保・経営強化支援事業として進めた、古海の甘酒加工所が倒産したことについての経緯と今後の計画について説明がありました。

状況報告

A社は、国庫補助事業を活用して、令和2年度に田植機1台と甘酒加工施設を取得しました。

事業主体は町、A社については間接補助事業者で総事業費が5500万円、うち国庫補助金額が2500万円です。古海地区の水田を中心に7・9haの水田を借り受けて米生産を行っている、6次産業化による甘酒の製造販売を行っていました。

6月に代表取締役より倒産の連絡が入りました。

町が県と今後の対応について協議をしたところ、補助金によって取得した財産については、財産の処分・補助金の返還を必要がでてきます。

この三つの処分方法を県とA社の代理人と協議するなかで、補助金の返還が生じない「③無償譲渡」を選択しました。

その後、無償譲渡を希望するB社(町内の認定農業者で大豆の加工販売会社)が現れ、令和5年3月29日に財産処分の承認決定がされました。それを受けてA社は補助事業で取得した田植機・甘酒加工施設の財産無償譲渡契約のほか、その他の所有している財産等の売買の契約をB社と5月16日締結し、補助事業に関

財産の処分方法

- ① 財産を有償で譲渡してその売却金を補助金返還に充てる。
- ② 補助金を自主返還する。
- ③ 財産を無償で譲渡し、譲受人は補助条件を継承して事業を続けていく。

今後の方向として

する財産の処分が終わりました。

甘酒施設がある土地の所有者(JAながの)との賃貸契約については、B社が軌道に乗るまでは事業主体である町と賃貸契約をするという方向になりました。B社については、本年度から準備を進め、令和7年度から甘酒を作り始める予定です。

全員協議会での質疑

Q A社が借りていた家、倉庫や、残っている米なども譲渡するのですか。

A 米生産に関わる乾燥機などが入っている倉庫は借り受けますが、住宅部分は借りません。今後、事業に必要な部分だけ持ち主と契約をして事業を進めていきます。ゴミな



倒産したA社の古海甘酒加工所



甘酒の原料を作っていた古海の圃場

どの不用品等についてもB社が片付けを行っています。

Q 旧古海小学校の校舎内にもA社の物品が残っていますか。

A 残ったものについては、B社が責任を持って片付けをし、町と契約を結び直して継続して利用していきます。

Q A社が残した債務をB社が引き受けるといえることはないのでしょね。

A それはありません。売買契約した代金の支払いは終わっていると聞いています。

Q A社が倒産するような会社だということからなかったのですか。

A 今後は、こういうことがないように、どう生かしていくと考えていますか。

A この事業については、古海・富士里地区と合わせて7・9haの土地を借り受けて甘酒を生産していました。古海の農

て、「地域の課題について」です。小さいお子さんづれのお母さんたちも多数参加、高山村の「議会モニター」も含めると約30人の参加者となり、会場は大いに賑わっていました。

また、議会だよりは、議会活動を住民の皆さんにわかりやすく伝えるには効果的な手段であることも今まで以上に実感できた視察でした。

結果として、このような形になってしまいましたが、B社につきましては、事業継承をしていく中で、町としてもサポートをしていきたいと考えております。



高山村議会の皆さんと意見交換

6/20 高山村議会の皆さんと意見交換

議会活動活性化特別委員会分科会で高山村議会の皆さんと意見交換を行いました。

6/29 戦没者追悼式

町社協主催の戦没者追悼式が行われました。来賓の鈴木町長は、「戦争の悲惨さと平和の尊さを風化させることなく未来に語り継ぎ、希望に満ちた健康で心豊かな社会を築いていく」とあいさつしました。議会を代表して佐藤武雄議長が献花をしました。



追悼する議長

編集後記

ぎかい俳句も2回目を迎えました。へたなりにも、季語を入れて完成した時は、「やった」という気分です。素直に表現すればいいのですが……。俳句の奥深さを感じます。(秋)

～議会広報調査特別委員会～
委員長 森山木の実 副委員長 北村秋敏
委員 湊 喜一 酒井 聡 北村富貴夫 小川敬史
さて、今号はいかがでしょう。ご意見・ご感想・ご要望をお寄せください。 Fax 255-3081
E-mail : gikai@town.shinano.lg.jp

表紙の写真
放課後の子どもたちの居場所リブランドパークで、スケートボードを楽しんでいる子どもたちがいます。この施設は、子どもたちが宿題やスポーツに熱中する場所として、2年前にオープンしました。スラックライン、トランポリン、ボルダリングも体験できます。

広報クリニック

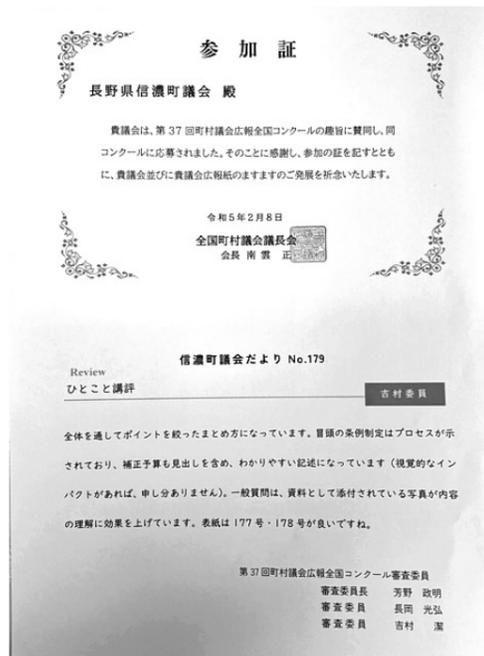
議会だよりNo.179号を第37回町村議会広報コンクールに応募しました。全国町村議会議長会より、参加証が届きました。

ひとこと講評 (吉村委員)

全体を通してポイントを絞ったまとめ方になっています。冒頭の条例制定はプロセスが示されており、補正予算も見出しを含め、わかりやすい記述になっています(視覚的なインパクトがあれば、申し分ありません)。一般質問は、資料として添付されている写真が内容の理解に効果을上げています。表紙は177号・178号が良いですね。

第37回町村議会広報全国コンクール審査委員

- 審査委員長 芳野政明
- 審査委員 長岡光弘
- 審査委員 吉村 潔



ぎかい活動365日

4月から6月までの主なもの

4/29 消防団出初め式

信濃町消防団出初め式が挙行されました。新型コロナウイルス感染症の感染対策が緩和され、分列行進も行われました。式典では、佐藤武雄議長が、昼夜を問わず消防団活動に尽力されている団員に敬意を表しました。

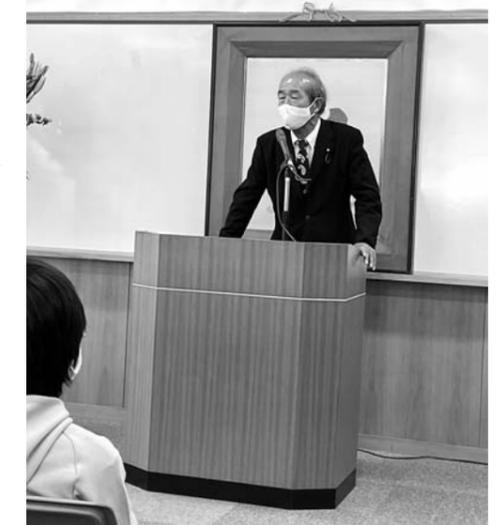


信濃町消防団出初め式

5/5 第22回全国小中学生俳句大会

第22回全国小中学生俳句大会が開催され、表彰式で議長があいさつしました。

木一茶第22回全国小中学生俳句



第22回全国小中学生俳句大会表彰式



高山村住民参加の様子

5/21 議会と村づくりを語る会

高山村の「議会と村づくりを語る会」住民の参加の様子を視察しました。

こんにちは

でばん わたしの出番です

今回は、宇賀神社の神主……田上美沙紀さんと「晴耕雨眠」を楽しんでおられる……高橋周平さんです。



宇賀神社に魅了され高崎から

野尻 田上美沙紀さん

三年前、長野県の方と

のご縁で、宇賀神社へ参拝させて頂きました。

大変美しい湖に小さな島があり、船で向かうと

赤い鳥居が見え、湖畔から拝見する風景と違い、

境内に立ち入ると想像以上に厳かで、静寂な

雰囲気でした。その清々

しさに、私の未来が見えたような気がしました。

それから二年間、宇賀神社のことが忘れられ

ず、その時はすでに神事が大好きでしたので、

宮崎県の鶴戸神社の巫女をしておりますが、

思い切って神職になろうと決意しました。信



日々是好日

保養地 高橋 周平さん

冷涼な気候・森の中・玄関先からバックカン

トリークロカンの環境を求めて、黒姫高原に移

り住みました。一年目は、除雪のコツを掴むの

に一苦労でしたが、今では冬季の良い運動にも

なっています。春から秋

は、薪作りで汗し、自家菜園で採れた野菜が食卓を賑わせ、お酒が進みます。

お知り合いになった多くの方々にも支えられ、ほぼ思い描いた「晴耕雨眠」の生活を満喫しています。

さて、以下は、議会への辛口コメントです。自

主財源率が約三割に留まっていますが、お金を使う話が大半で、先立つ物の議論が殆ど無いようです。つまり、税収アップの話が見えてきません。そこで、一つの政策として異次元の大胆な農業振興・改革を議論することを提案します。政府も食料自給率及び食料安保の観点から、農業基本法を見直すことを表明している今、絶好の機会だと思えます。

濃町役場へ連絡し、宮司さんの連絡先を尋ね、快く推薦状を書いて頂き、神職資格を習得しました。

現在、宇賀神社の権禰宜(神主)として、宇賀弁才天(宇賀神)と共に、宇賀神社の魅力を全国配信するため努力の

日々を送っております。是非とも、信濃町の皆様のお力添えの程宜しくお願い申し上げます。

主財源率が約三割に留まっていますが、お金を使う話が大半で、先立つ物の議論が殆ど無いようです。つまり、税収アップの話が見えてきません。そこで、一つの政策として異次元の大胆な農業振興・改革を議論することを提案します。政府も食料自給率及び食料安保の観点から、農業基本法を見直すことを表明している今、絶好の機会だと思えます。

ぎかい俳句五七五

「夏」を詠み議会議員もひとひねり

一茶のふるさと信濃町の

俳句文化の継承を目指して

夏山路泡の弾けて湧水流る

北村 富貴夫

藍染の工房開いて梅雨晴間

北村 秋敏

議会終え雲ひとつない夏の空

小川 敬史

急な雨作業が残る畑かな

片野 良之

スイカたち我よ割れよと出番まち

伊藤 博美

汗掻きし甘酒一服遥か夢

佐藤 博一

モロコシの丈を比べて雨上がり

酒井 聡

また雨ね微妙ニユアンスキみと俺

永原 和男

逢いたくて亡き愛犬か流れ星

青柳 秀吉

窓越しにあふるる青葉風すずし

湊 喜一

夏服のゆるき裾より風上る

森山木の実

投句なし

佐藤 武雄